



NOTE BOOK

PILOT

國際原子力機關 (IAEA)

70

在役大反應器

獨立

概要

專門機關 ... 國連及9國係

目的: 原子力平和利用の推進 (情報の収集、拡散, 技術援助、標準化等)

總會: 加盟國数 103 (日本は、分担率 3.5% 27位) ^{3.43} 米 31.5%, 英 13.25%

理事會: 一強. 理事國数 25 (日本は、提案區域、先進國の常任理事國) 日 6.86%, 英 6.0%

事務局: 事務総長以下専門職員 383, 秘書9名 618, 計 1,001名 (70年現在)

機構: 5局 20部. 保障措置局 (局長 Insp. G. Rometch)

(日本人職員: 専門職員 6名 → 79名, 2人専任)

予算 (米ドル)

	69年(実績)	70年(承認済)	71年(未承認)
一般会計	11 234 761	12 250 000	14 443 000
運用資金 (技術援助)	2 286 695	2 587 000	3 751 000
日本分担金 (70年)		401.886 米ドル (1.45億円)	
他国拠出金 (70年)		68.600 " (0.25%)	

田中
折原
大友
野下
西村
小井
深井 (etc)

2. 保障措置

予算人量	69年	70年	70年比増加分	71年	72年
給料 (1,000人)	667	929	687	1,596	1,965
旅費 (")	115	120	90	210	300
会議費 (")	25	20	-	20	25

○ 北大 便箋

○ Consultant Repには 手書きを3 classに分ける提案あり

○ Wien, UNEDO (工学関係) 有りあり。

新聞紙. 11月12日 朝刊には 留め札の 1/3 条件あり

① 保障措置は 協定平等

② Strategic Cost-effect 高素化

} clearing house
Safeguard
Tech. Assst

1/3 15日以内の施設 (IAEA Safeguarded) IAEA 3つの柱

NPT 25年以内の国が+20L, 90% 対象あり。

今日の Step:

4/2 特別理研会 原国認識の通過「IAEA内
保障特別条をつくる」(NPT 31条 180日以内に交渉
を開始, 各締結国は 15日以内の交渉開始を要する) とある。
日本は time limit はないが 既に 84 国は 9/12
までに交渉開始の義務を要する。そのための
guidance をつくる4章あり)

英 5/1 までに各締結国が IAEA 保障措置の
内容の交渉方針を DG に通報する。と。
6/1 DG の交渉方針の initial report を出す
と。
最初の交渉会を 6/12 に開く。7月一杯
終了した結果の initial rep を発表する
理研会を 8/25 までに開く。と。
印 進んでいる。

